

令和4年度第3回銚田市男女共同参画推進委員会協議結果まとめ

内 容

1 開会

2 委員長挨拶

3 議事

【報告事項】

- (1) 令和4年度銚田市男女共同参画講演会（中学2年生向け）について

【協議事項】

- (1) 第4次銚田市男女共同参画計画の素案について

→事務局案のとおり承認。

※意見については、別紙のとおり。

- (2) 第4次銚田市男女共同参画計画（素案）のパブリック・コメントについて

→事務局案のとおり承認。

※意見については、別紙のとおり。

- (3) 第5回パパ・ママ感謝の日特別企画フォトコンテストについて

→事務局案のとおり承認。

※意見については、別紙のとおり。

4 閉会

（１）第４次銚田市男女共同参画計画の素案について

委員からの主な意見

- ・仕事と生活（家事・育児・介護等）を上手く両立している家庭の好事例のようなものを公共施設にパンフレット化して設置することや、市公式 HP 上に掲載すること等により、意識づけを図ることが必要である。また、子育て世代として不便に感じることは、「無料」で子どもを遊ばせる場所や様々な体験ができる場所、世代間交流ができる場所が無いことである。

→素案の中の「ワーク・ライフ・バランスに関する情報提供と推進」において、意識づけについての具体化を検討し、仕事と生活（家事・育児・介護等）を両立しやすいまちづくりを進めていく。また、素案の中に「（仮称）銚田市子育て・コミュニティセンターの整備」を今回新たに位置づけ、「子育て中の親子が交流でき、子どもが安心して遊べる子育て支援機能、幅広い世代が集い交流できるコミュニティ活動機能、銚田の魅力を伝える情報発信機能等を兼ね備えた施設の整備」を進めていく。

- ・イベントや講演会、講座などを実施する際は、対象を絞ったものにすべきではないと考える。

→素案の中の「各年代に対応した講演会・講座等の開催」において、「様々な場面で世代間の交流や意見交換の機会創出を図る」などの文言を追加し、学習機会の提供と併せて、多世代の交流促進にも配慮して進めていく。

- ・素案の中の「キャリア教育の推進」・「DV 相談事業の充実」・「ロールモデルとなる女性人材の周知」などについて、具体的な内容（どのように進めていくのかなど）を教えてほしい。

→「ロールモデルとなる女性人材の周知」については、今回の団体ヒアリングを実施した団体との関係性を続けていきたいため、まずはその団体で活動している女性の方々をロールモデルとして広報等で紹介し、周知していければと考えている。「キャリア教育」については、これまで教育委員会で実施していた事業を男女共同参画計画にも位置づけ、男女共同参画の視点も加えながら事業を実施していければと考えている。「DV 相談事業の充実」については、事業を進めるための実施計画を作成してもらう際に、具体的な内容を記載して進めていければと考えている。その他の具体的な内容についても、各事業を実施する際に、関係各課と調整・検討しながら進めていく。

（２）第４次銚田市男女共同参画計画（素案）のパブリック・コメントについて

委員からの主な意見

- ・市民の方々から幅広い意見をもらえるような周知を行っていただきたい。

→市公式 HP・市公式 SNS（LINE や Facebook など）での掲載や、閲覧場所（銚田市役所・旭市民センター・大洋市民センター）を設け、市民の方々が分かるような周知を行っていく。市公式 HP 等で素案を確認いただき、意見提言書（提出様式）もダウンロードできるように進めるが、任意の様式も提出可とする。また、閲覧場所においては、紙媒体での素案や意見

提言書（提出様式）を準備する。

（３）第５回パパ・ママ感謝の日特別企画フォトコンテストについて

委員からの主な意見

- ・どのように周知を行っていくのか。

→市公式 HP・市公式 SNS などを活用した周知の他に、チラシの新聞折込や、市内の店舗・施設へのチラシ配架も考えている。また、今回も DSP 広告（市内の若年層をメインターゲットに、位置情報や検索履歴で興味・関心度の高い方々にチラシ広告を表示）を行おうと考えている。

- ・Instagram部門とメール部門で、賞品の金額が異なっているのは何故か。

→Instagramで投稿すると、周囲の人たちにも見ってもらうことができるため、周囲との輪が広がっていく。家庭内での役割を分担し協力している様子について、周囲の人たちにも見てもらいながら輪を広げてほしいといった意図があるため、Instagramでの応募作品が多く集まるようにInstagram部門での賞品の金額を高めに設定している。